

# ベタフェロン自己注射法

## ✓チェックリスト

### 【調製前の確認について】

- 調製前に石鹸を使用して手洗いしていますか
- 注射前に薬剤が完全に溶けていますか
- ベタフェロンを冷蔵庫に入れた場合には、室温に戻してから使用していますか

### 【注射部位について】

- 注射部位をきちんとローテーションしていますか
- 番号だけでなくアルファベットも利用してローテーションしていますか
- 腫れやくぼみ、痛み、変色、見えている血管などが見られる部位への注射は避けていますか
- ヘソやウエストライン、太ももの内側を避けて注射していますか
- 下着のゴムなどが触れる部分への注射は避けていますか

### 【注射手技について】

- 皮膚に対して垂直に根元まで注射針を刺していますが
- アルコール綿で消毒した注射部位が完全に乾いてから注射していますか

### 【注射部位の観察について】

- 注射部位が赤くなる、硬くなる、痛みがあるなどの症状が2~3日経過しても改善されないようであれば、主治医(薬剤師、看護師)に相談していますか
- 注射したところに、感染や普段と違う症状(痛みが続く、皮膚の腫れや赤みがつよい、膿が出ているなど)があらわれた場合は、すぐに主治医に報告あるいは連絡していますか

### 注射部位反応の対処法(注射部位が赤くなる、硬くなるなど)

以下のような対処方法がありますが、効果には個人差があります。主治医の先生もしくは薬剤師の先生にご相談ください。

- ・注射前後に注射部位を氷や保冷パックなどで冷やす
- ・注射後にやさしくマッサージする
- ・衣服は注射部位を刺激するので、ルーズな天然素材のものを着るようにする
- ・注射跡に絆創膏をはる
- ・注射手技を注射マニュアルやDVDで復習する